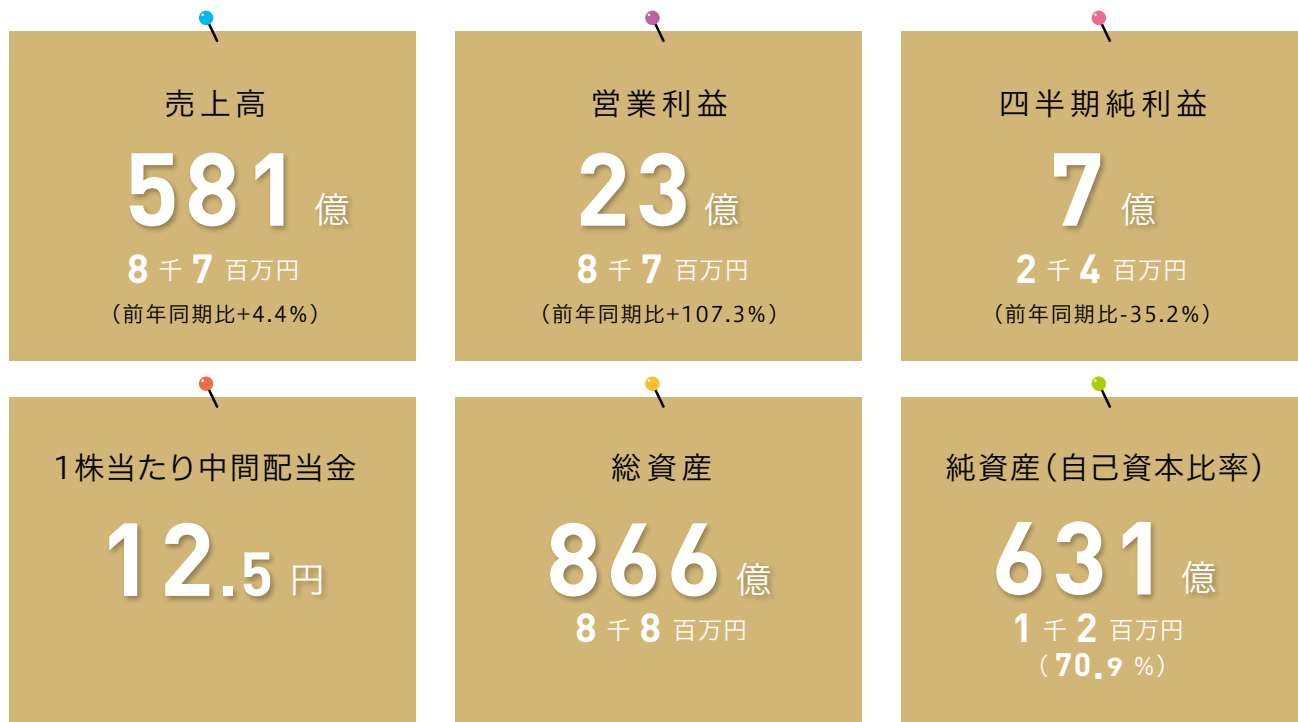


放送収入の続伸により売上高、営業利益ともに増収、増益



1株当たり配当金

グループの成長と企業価値の増大、長期的な経営基盤の充実に向けた内部留保とのバランスを考慮し、安定的な配当の継続を重視しつつ、業績に応じた利益還元に努めます。1株当たりの配当金は年額20円を下限とした安定配当に加えて、業績に連動した配当として、連結ベースで配当性向30%を目標にしています。
 (2014年3月期 期末配当予想) 1株当たり12.5円(年間配当は1株当たり25円)

タイム収入は前年度のロンドン五輪による反動減等がありましたが、スポット収入、BS放送が続伸したことにより、地上波放送事業、BS放送事業は増収、増益となりました。グループ会社で構成する放送周辺事業は減収となったものの、インターネット・モバイル事業が増収となったこともあり、全体としては増収、増益となりました。

2014年3月期 業績予想

売上高 …………… 1,193億円
 (前年同期比+3.4%)
 営業利益 …………… 39億円
 (前年同期比+124.6%)

地上波放送事業

■売上高 **469億4千5百万円**
(前年同期比+3.6%)

■売上比率 **67.8%**

■営業利益 **9億8千4百万円**
(前年同期は1億5千5百万円の営業損失)

テレビ番組の制作・放送及び地上波テレビ広告の放送、また放送番組の周辺権利を利用した事業

【連結子会社】(株)テレビ東京

放送収入のうちタイム収入は、オープンセールスでの新規広告主の獲得や単日セールスが好調に推移したものの、前年度はロンドン五輪が開催されたこともあり、245億2百万円(前年同期比-2.9%)となりました。スポット収入は、高シェア広告主の出稿増や販促企画によるシェアアップに成功し、128億2千万円(同+8.6%)となりました。番組販売収入は、『YOUは何しに日本へ?』『世界ナゼそこに?日本人』といった新たな番組が売上げを伸ばしましたが、『開運!なんでも鑑定団』などの既存番組が前年度実績を下回り、20億7千9百万円

(同-3.3%)となりました。ソフトライツ収入は、映像部門では『勇者ヨシヒコ』シリーズ、『モヤモヤさまぁ〜ず2』などのビデオグラム販売が、デジタル部門では『虎ノ門市場』が好調に推移しました。アニメ事業では、商品化を中心に国内で堅調で、『NARUTO』『遊戯王』などの海外販売も好調に推移しました。ソフトライツ全体では60億8千4百万円(同+17.9%)となりました。イベント収入は、上半期に大型イベントがなかったため、1億4千9百万円(同-9.1%)となりました。

放送周辺事業

■売上高 **152億9千6百万円**
(前年同期比-4.0%)

■売上比率 **22.1%**

■営業利益 **9億5千9百万円**
(前年同期比-15.3%)

放送番組の企画制作・技術・中継、音楽関連、通信販売などの事業

【連結子会社】(株)テレビ東京ミュージック/(株)テレビ東京メディアネット/(株)テレビ東京コマーシャル/(株)テレビ東京アート/(株)テレビ東京システム/(株)テレビ東京制作/(株)テレビ東京ダイレクト/(株)テレビ東京ヒューマン/(株)テクノマックス/(株)テレビ東京建物/(株)イー・ティー・エックス/TV TOKYO AMERICA, INC.

通信販売関連は、『7スタライブ』を中心としたテレビ通販が引き続き活況でした。季節商品のみならず、調理用品などの幅広い商品ラインナップで売上げを底上げたほか、アペノミクス効果による高額な宝飾類も好調が続き、(株)テレビ東京ダイレクトの売上高は33億9千5百万円(前年同期比+9.2%)となりました。

一方、CS放送関連では、加入者数が横ばいだった

ことに加え、『メタルファイト ベイブレード』シリーズの放送が終了したことなどからライツ売上げも前年度から減少し、(株)イー・ティー・エックスの売上高は25億2千3百万円(同-4.9%)となりました。音楽出版関連では、国内印税収入が伸び悩み、(株)テレビ東京ミュージックの売上高は15億6千万円(同-7.7%)となりました。

BS放送事業

■売上高 **60億3千1百万円**
(前年同期比+27.4%)

■売上比率 **8.7%**

■営業利益 **8億6千2百万円**
(前年同期比+21.5%)

BSテレビ広告の放送、またBS放送番組の周辺権利を利用した事業

【連結子会社】(株)BSジャパン

放送収入はスポット収入が好調でした。番組販売収入は、『まさるは君が行く!ポチたまベットの旅』などのローカル局への売上げが堅調でした。一方、費用面では、4月から『BSニュース 日経プラス10』などのレギュラー番組をスタートさせたことによる番組制作費の増加がありました。

インターネット・モバイル事業

■売上高 **10億2百万円**
(前年同期比+15.9%)

■売上比率 **1.4%**

■営業利益 **5千6百万円**
(前年同期比+534.6%)

インターネット・モバイル向け映像コンテンツ等の配信・提供などの事業

【連結子会社】
(株)テレビ東京コミュニケーションズ

2013年6月20日にテレビ東京プロードバンド(株)が(株)テレビ東京コミュニケーションズへ商号変更を行い、ネット広告、電子商取引(EC)、コンテンツ課金を総合的に展開する体制へと移行しました。ネット広告では『密室美少女』などのクロスメディア企画の推進、ECでは『テレ東本舗.WEB』や新たに開始したクーポン事業の本格化、コンテンツ課金ではスヌーピーなどのスマートフォン向けサービスが堅調に推移しました。